

～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～

4R通信（第31号）

断わる 減らす 繰り返し使う 資源化する
 『リデュース♪リデュース♪リデュース♪リサイクル』

始めよう！プラスチック削減生活！

7月1日から、プラスチックの削減を目的とした「レジ袋の有料化」が始まりました。プラスチックは、非常に便利な素材で様々なところで利用されています。一方で、廃棄物・資源制約、海洋プラスチックごみ、地球温暖化などの課題もあります。

レジ袋の有料化をきっかけに、今まで使用していたプラスチックが本当に必要か考え、私たちのライフスタイルを見直すきっかけとし、エコバッグを持ち歩くなど、プラスチックを賢く使う工夫をしてみましょう！

シャンプーなどは
詰め替え製品を購入する

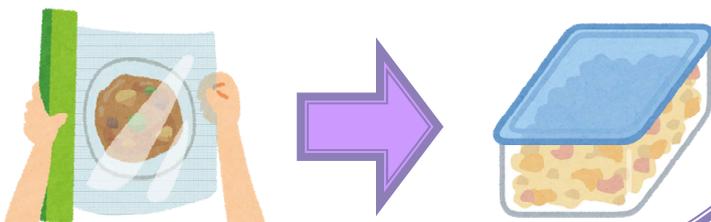


使い捨て商品の使用を止め、
「マイ製品」を活用する。



プラスチック削減のコツ！

食品の保存は、ラップではなく
ふた付き容器で保存する



過剰包装の商品購入
を控える！



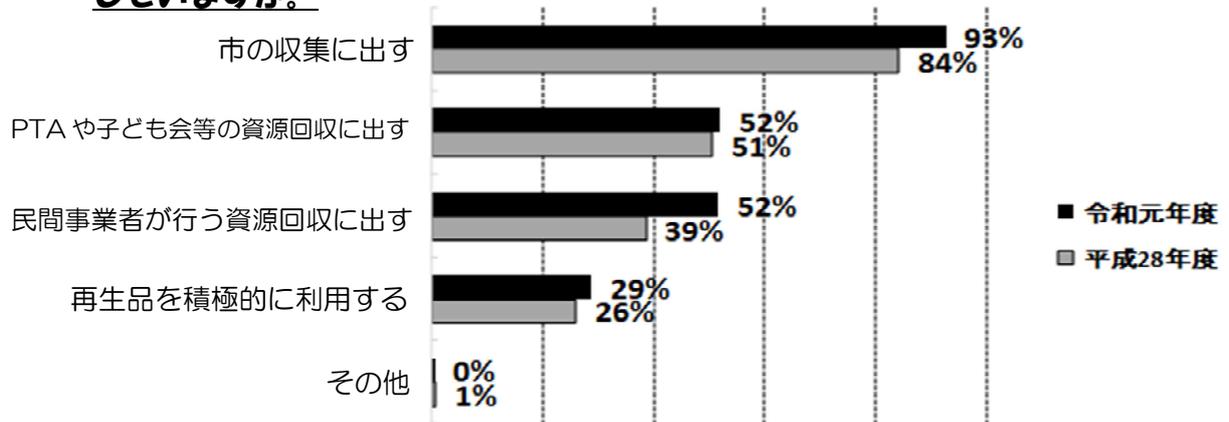
「4R とこなめ チャレンジ500」気が付けば わたしが主役 ごみ減量
 常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量500gを目標としています。

【お問い合わせ】生活環境課 0569-47-6115

アンケート調査の結果④

2019年8月に、『常滑市ごみ減量化推進計画 2017』の計画見直しのためのアンケート調査を実施しました！その集計結果を連載します！

質問：「資源として再利用する (recycle)」の行動について、日ごろどんなことを実行していますか。



「市の収集に出す」が93%と最も高く、前回の調査から9%増えております。また、「PTAや子供会等の資源回収に出す」と「民間事業者が行う資源回収に出す」が52%と次に高く、「民間事業者が行う資源回収に出す」が前回の調査より13%増えております。

すべての質問項目で3年前の結果より増えており、みなさまがリサイクルに心がけていただいているという良い結果となりました(*^^*)

食品ロス0%への道⑥

食品ロスを減らすための『まめ知識』を連載しています。今回は、余った食材の活用法をご紹介します！使いきれなかった食材や余った料理は、小分けしてラップに包み、空気を抜いてから保存袋に入れて冷凍し、必要な時に解凍して使いましょう。

余った時のフロー

